

憲法って何? II

集団的自衛権 18

全道基問題交流集会(実行委主催)が25日、札幌市内で開かれた。北海道と集団的自衛権について、2人の報告を紹介する。

非政府組織(NGO) 日本平和委員会(東京)事務局長 千坂純さん



MV22オスプレイが7月、札幌の丘珠飛行場に飛来。沖縄の米海兵隊普天間基地所属の垂直離着陸機だ。森本敏元防衛相によると、オスプレイは、海から他国の中枢部に直接侵攻するために開発された。

9・11テロ事件で、米国はアフガン、イラク戦争に突入した。中東・湾岸地域には、米軍の使える航空基地が少ない。一方、作戦対象の国は広大だ。アラビア湾の空母、揚陸艦から中東の中枢部に、兵員や物資を迅速に運べる航空機が必

道内に「外へ打って出る部隊」

要だった。オスプレイは開発段階から事故を繰り返していたが、海兵隊や空軍が開発を急ぐよう求めた。

海兵隊がカバーするアジア太平洋地域は、人口の8割が海岸から200キロ(約320キロ)に住む。主要都市も200キロ以内にある。沿岸部に展開する揚陸艦艇や空母から飛び立ち、他国の中枢で作戦を展開するには、速度、航続距離、兵員や物資の輸送量が格段に優れていないと制約を受ける。オスプレイは、尖閣諸島を日米共同で守るのに必要、と考えがちな。米国が012年、米戦略国際研究所が出した対日要求第3次報告はこうだ。日本を米軍の補強に動員する。集団的自衛権の禁止は日米同盟の妨害物だ。水陸両用能力を強化し、グアムの新訓練場などで米軍と海洋遠征・強襲上陸する能力を高める。安倍晋三政権は、戦争する国つくりを走っている。集団的自衛権の行使を認める憲法解釈変更を閣議決定した。日米防衛協力の指針

考えている役割は、そんなものではない。では、米国は日本をどうしようとしているのか。2

を見直し、周辺事態や後方地域支援といった制約も取り払おうとしている。防衛計画の大綱と中期防

加した。アフガニスタンやイラクの街のたたずまいを再現し、民間軍事会社がテロリスト役、ハリウッド俳優協会の俳優が住民役を演じる。有事が絵空事でなく、なってきた自衛隊は、こうした実戦的訓練を日本に持ち帰ろうとしている。ところが、石破茂、森本敏元防衛相などは、自衛隊員に戦争に行く覚悟がない、とみている。戦場に行けという命令に反しても、今なら徴役7年。生屋に7年と、戦死と、どちらを選ぶか。生屋だろう。だから、自民党憲法改正草案は、軍法会議を設けようとしている。石破元防衛相は「命令違反は死刑もありうる」と言った。詳しくはいいけない。

札幌の基地問題研究者 内山博さん



北海道の沖縄化が心配だ。冷戦が崩壊してから北海道の自衛隊の位置づけがちよっと曖昧だった。それが、訓練に最適、と明確

訓練地としての沖縄化

になってきた。

10月21日、胆振管内日老港に米陸軍の攻撃ヘリ「アパッチ」など自衛隊がコンテナで運ばれてきた。港で組み立てられ、北海道大演習場で始まった日米共同訓練

に参加した。道内の港が、米軍ヘリの整備に使われたのは異例だ。米軍は既成事

だ。自衛隊の機動旅団は、ストライカー旅団を参考に構想されるだろう。一緒に

く構想がある。敵に占領された島を奪還に行くという名目の部隊だ。航空自衛隊は、北朝鮮の弾道ミサイルを迎撃する地对空誘導弾パトリオット(PAC3)の配備を渡島管内八雲町などに検討している。道内には、日米共同使用を含めると、18の米軍基地があり、面積は3855平方キロ。数で全国2位、広さで1位だ。道民の監視を一層強めなければいけない。